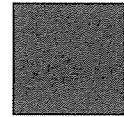


様式第1号（第2条関係）

令和4年9月30日

恵那市長
小坂 喬 峰 様
(恵那市議会議長経由)

恵那市議会議員 堀 光明



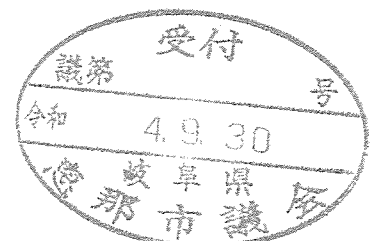
交付請求書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求
します。

記

政務活動費請求金額 59,340 円

ただし、 令和4年 4月分 ～ 令和4年 9月分



様式第2号（第2条関係）

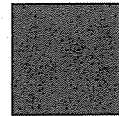
令和4年9月30日

恵那市議会議長

様

恵那市議会議員

堀 光明



収支報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和4年4月分～令和4年9月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 59,340 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	56,640	視察費等
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	2,700	資料費
合 計	59,340	

様式第3号(手引き第4章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 堀 光明

(令和4年4月1日 から 令和4年9月30日 まで)

単位(円)【 1-1 】

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
5	13	1	調査研究費	資料代	2,700	2,700	83,766
5	25	2	調査研究費	5/17-19 バス代	38,140	38,140	45,626
5	25	3	調査研究費	5/17-18 宿泊代	18,500	18,500	27,126
合計					59,340	59,340	60,660

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第6号（第5条関係）

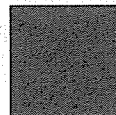
支出伝票

金額 2,700 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和4年9月30日

恵那市議会議員 堀 光明



- 1 支出先 岡山県小田郡矢掛町矢掛矢掛 1989 番地
一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構
- 2 支出年月日 令和4年4月25日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 資料代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由
今回研修参加者10名分の領収書を代表者が受領しているため

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	1	議員名	堀 光明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち10人で割った金額を計上 (27,000÷10=2,700円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 2,700円			
領収書の補足説明	5月17日～5月19日行政視察における資料代				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

尾形千歳会議員様 他10名様

No. _____



¥27,000-

但

矢掛町観光視察料

2022年5月13日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ユーゲ-1097

一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構(やかげDMO)
〒714-1201 岡山県小田郡矢掛町
(矢掛ビクターセ
TEL 0866-83-
FAX 0866-83-

研修参加者一覧

- ・後藤 康司
- ・千藤 安雄
- ・柘植 孝彦
- ・堀 光明
- ・町野 道明
- ・鶴飼 伸幸
- ・伊藤 勝彦
- ・服部 紀史
- ・太田 敦之
- ・林 貴光

以上10名

原本は柘植孝彦市議申請書に添付

様式第6号（第5条関係）

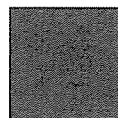
支出伝票

金額 38,140 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和4年9月30日

恵那市議会議員 堀 光明



- 1 支出先 岐阜県恵那市大井町 2087-518
有限会社 大光レンタカーリース
- 2 支出年月日 令和4年5月25日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 バス代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	2	議員名	堀 光明
支出の按分の状況	(按分の内容) 3日間で研修視察を実施しすべてを政務活動とし按分率を100%とした。 (38,140円-0円=38,140円)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 38,140円	
領収書の補足説明	5月17日～5月19日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代)		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証 堀 光 明 様 No. _____

金 額

¥ 38,140.-

内 訳

現 金

小 切 手 /

手 形 /

但 令和4年5月17日～19日 石島・岡山研修バス代金

4年5月25日 上記正に領収いたしました

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2087-518

消費税額等(%)

消費税額等(%)

有限会社 大光レンタカーリース

TEL:0573-25-9800 FAX:0573-22-9640

登録番号

収入印紙

GR1621

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

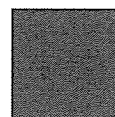
金額 18,500 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和4年9月30日

恵那市議会議員

堀 光明



1 支出先

2 支出年月日 令和4年5月25日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の用途 5月17日、18日宿泊代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	3	議員名	堀 光明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 3日間の研修のうち2泊分の宿泊費のうち朝食費を引いた金額を計上 (18,500円-0円=18,500円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 18,500円			
領収書の補足説明	5月17日～5月19日行政視察における宿泊代				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

堀 光 明

様

No. _____

金 額

¥ 18,500.-

内 訳

現 金

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 令和4年5月17日・18日広島・岡山研修 宿泊代金

4年5月25日 上記正に領収いたしました

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2087-518

有限会社大光レンタカーリース

TEL:0573-25-9800 FAX:0573-22-9640

登録番号

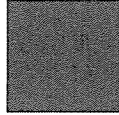
収入印紙

令和4年9月30日

恵那市議会議長

鵜飼 伸幸 様

恵那市議会議員 堀 光明



研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和4年5月17日 ～ 令和4年5月19日
- 2 研修視察先
 - 1日目、広島県 広島市 安佐北区可部東地区
H26年河川災害箇所の復興状況視察
 - 2日目、広島県 広島市 安佐南区八木・緑井地区
担当 広島市都市整備局都市整備調整課
金谷 寿士様 小田 善文様
岡山県 倉敷市 矢掛町矢掛ビジターセンター
担当 矢掛町観光交流推進機構
金子 晴彦様 佐藤 武宏様
株式会社 シャンテ 安達 精治様
 - 3日目、岡山県 高梁市 備中松山城
担当 高梁市産業経済部観光課 担当 高梁市議会事務局
野口 和則様 森 昌士様 三上 武則様
- 3 研修視察名
有志議員による、広島県広島市の豪雨災害の復興状況、岡山県倉敷市矢掛町アルベルゴディフィーズタウン視察、岡山県高梁市備中松山城の視察
- 4 研修視察者
堀光明、町野道明、後藤康司、鵜飼伸幸、千藤安雄、
柘植孝彦、伊藤勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
- 5 概 要
 - 1日目、広島県広島市安佐北区可部東地区視察
 - 2日目、広島県広島市安佐南区八木・緑井地区視察及び聞き取り
岡山県 倉敷市 矢掛町矢掛ビジターセンター視察及び研修
 - 3日目、岡山県 高梁市 備中松山城を視察及び聞き取り
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 堀 光明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和4年5月18日 9時00分 ～ 10時30分
3. 会場	広島県広島市安佐南区 八木・緑井地区
4. 参加議員名	堀光明、町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、 柘植孝彦、伊藤勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10人
6. 内容(目的)	平成26年の豪雨災害において甚大な被害を受けた 地域の復興状況を視察し住民避難と防災の備えにつ いて当市の防災対策と今後の施策の参考にしたい。 1. 大規模な砂防工事による災害復旧工事の視察 2. 被災当時の様子や対応を聞き取ることで大規 模な災害時における行政の対応の在り方を研 修する 3. 復旧工事の手法や関連事業について研修を行 う

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号 (手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施 (参加) 記録書

議員名 堀 光明

1. 会の名称	恵那市議会 有志 (新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 4 年 5 月 1 7 日 1 5 時 3 0 分 ~ 1 6 時 3 0 分
3. 会場	広島県広島市安佐北区可部東地区
4. 参加議員名	堀光明、町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、 柘植孝彦、伊藤勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10 人
6. 内容 (目的)	平成 26 年の豪雨災害において甚大な被害を受けた 地域の復興状況を視察し住民避難と防災の備えにつ いて当市の防災対策と今後の施策の参考にしたい。

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 堀 光明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和4年5月18日 14時00分 ~ 16時00分
3. 会場	岡山県小田郡矢掛町
4. 参加議員名	堀光明、町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、 柘植孝彦、伊藤勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10 人
6. 内容(目的)	宿泊と滞在型観光地の一つの手法としてあるアルベルゴディフィーゾタウンの実証地である地域を視察しその取り組みと構想や考え方を聞き取り当市の観光施策にいかすため

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 堀 光明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和4年5月19日 9時30分 ～ 11時00分
3. 会場	岡山県高梁市
4. 参加議員名	堀光明、町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、 柘植孝彦、伊藤勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10人
6. 内容(目的)	本年全国山城サミットが当市で開催予定であるが山城の草分け的な備中松山城の視察とそれを生かした観光施策を聞き取ることにより今後の取り組みや施策に生かすため 1. 山城の視察 2. 高梁市観光課職員からの現状の説明と今後の取り組みについての説明

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

行政視察報告

堀 光明

5月17日、18日

広島市平成26年8月豪雨に伴う災害と被災地の復興まちづくりについて

担当 都市整備調整課 復興まちづくり担当

地域整備課 復興公務担当

平成26年8月に広島市北部の太田川流域は最大時間雨量100mmを超える線状降水帯が発生し、死者が77名と大きな被災を受けた。この地域は花崗岩が風化したマサ土が堆積していて、集中豪雨等による斜面崩壊や土石流の発生しやすい地形的・地質的特性を持っています。

特に、死者が58名と被災が大きかった八木地区では復興ビジョンに沿って進められた砂防堰堤等の整備の状況を視察しました。視察した県営緑丘住宅付近の砂防堰堤では、上流堰堤、25メートルプールが40基ほど入るスペースを確保した土石流堆積工、下流堰堤で構成されていました。下流堰堤の内部は現地で土とコンクリートを混ぜた構造で、搬出土砂の低減対策をしていて近隣住宅に配慮していました。そして直径約6メートルの巨大な雨水排水施設も建設し河川まで流す対策をしていました。

新たに都市計画道路も工事中で、住民の避難対策も実施中でした。災害で得た貴重な経験や記憶を教訓として、次の世代に伝承するため、あらゆる災害から命を守るための防災教員の場合、災害の記憶と経験の伝承の場となる「拠点施設整備構想」を地域で作成し、復興交流館「モンドラコン」も建設中であった。

復興まちづくりの基本ツールは国が進める「砂防堰堤等の整備」、市が進める「避難路の整備」、「雨水排水施設の整備」、「住宅再建の支援」で、市の事業には63億円の支援金も活用されました。

特に、災害から命を守る「復興まちづくり」には感銘を受けました。

5月18日 矢掛町アルベルゴディタウンについて

矢掛町は旧山陽道の第18番目の宿場町で、全国で唯一、本陣と脇本陣が共に国指定重要文化財に登録されています。街並みは、江戸、明治、大正、昭和(戦前)の建物が併存しています。平成5年度から平成19年度にかけ、街並み景観整備事業を行い、72軒の建物の外観を整備しています。「うなぎの寝床」が特徴です。

平成24年度から平成26年度にかけて、街並みの景観保持と賑わいの創出のための空き家活用をしていました。3棟の改修を実施しましたが、そのコンセプトは「できるだけ古民

家の特徴を生かした改修を行なう」、「街並みの観光の拠点となる施設とする」、「観光案内のみでなく、街並みに賑わいを創出できる施設とする」、交流施設として、イベント等の開催も目的としていました。どの建物も、改装前と比較して、見事な

変身ぶりであった。事業費も 7 億円を超える事業でしたが、財源は社会資本整備総合交付金と過疎対策事業費を活用し、町の負担は 2 千万円ほどでした。

平成 28 年度からは、民間事業者が参画し、木材加工場を改修し、矢掛豊穰あかつきの蔵として、新たな観光拠点が誕生した。

古民家再生事業の展開で、地域に散らばっている空き家を活用し、建物単体でなく地域一帯をホテルとみなす「アルベルゴ・ディフーズ(分散型ホテル)」となって、矢掛町が「アルベルゴ・ディフーズ・タウン」として認定をうけた。

平成 31 年には、矢掛町が拠出金を出資し、一般社団法人矢掛町観光交流推進機構(通称やかげ DMO)が発足し、矢掛町における多様な観光資源の魅力を最大限に生かし、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、「観光地経営」の視点に立ったかじ取り役として、明確なコンセプトに基づく、観光地域づくりを実現していくことになった。やかげ DMO は、観光を一つの産業にとらえ、地域の経済活動と地域の活性化を推進するとともに、持続可能なまちづくりに寄与して、観光まちづくりを目的としています。

主な取り組みとして、観光情報分析、誘客促進事業をしています。誘客促進事業では、旅行会社向け補助金制度を整備し、誘客を促進していました。一人 2000 円プラスバス代の一部負担といった制度です。

大変多くの事業を展開していますが、道の駅が玄関口となり、商店街全体がまるごと道の駅といった構想です。

矢掛町の構想は、点の施設を集めて、面の施設として観光誘客を図る構想は素晴らしいと感じました。恵那市ではジバスクラムがこのような組織と思いますが、今後、いろいろな企画を立てて、事業展開をして、恵那市の観光誘客を増やし、交流人口と関係人口の増に寄与して頂きたいと期待します。

5月19日

岡山県高梁市 備中松山城を生かしたまちづくりについて

高梁市は、「備中松山城」と令和2年に日本遺産に登録された「ジャパンレッド、発祥の地～弁柄と銅の町・備中吹屋～」を2大観光地として観光誘客を図っています。

「備中松山城」のコンセプトとしては、「天守が残る唯一の山城」「雲海に浮かぶ天空の城」「難攻不落の要塞」として、城の愛好家の興味を引くようなプロモーションを行っています。平成30年観光客が激減した時に城に住み着いた猫を「さんじゅーろう」と名付け、猫城主としてお迎えしたしたことにより、観光客がV字回復したとのことです。城を訪れば出迎えてくれます。現在ではグッズもでき、猫目当ての観光客も多くなっているとのことです。

備中松山城は文化財指定(重要文化財・史跡・天然記念物)を受けていて、いずれの所有も国です。高梁市が文化財保護法における管理団体に認定されていることから、高梁市が管理を行っています。文化財であり、観光施設であるが、高梁市教育委員会が所管し、管理しています。現地の管理に関しては、高梁市観光協会へ委託している状況です。文化財的な管理(消防設備点検、修繕など)は直営で行っている。

関係する維持管理費は令和3年度で、①備中松山城の管理に関する経費 13,782 千円、②備中松山城の整備に関する経費 10,172 千円、③天然記念物の保護管理・食害対策に要する経費 31,692 千円、④登城整備バス(シャトルバス)に要する経費 10,300 千円となっています。

観光面において、備中松山城と武家屋敷、観光駐車場は観光協会が管理していて、一体手的なプロモーションが可能となっています。今後は、まちづくり事業も含めたシティプロモーションにより、歴史的な建造物を賑わいのあるまちづくりに生かしていきたいとのことでした。

駐車場から登城整備バスに乗り終点のふいご峠まで行きました。それからは徒歩のみです。ふいご峠を出発して、かなり急な坂道を歩いて高梁市が一望できる途中の展望台まで来て、最初の絶景を見ることができました。城の入口の大手門跡には、大きな岩を利用した石垣がありました。山城の魅力である天然と人口のコラボレーションがよく表れているとのことです。それもこの城のポイントだとのことです。それに続く三の丸への石段の登城路は歩いて風情がありました。二の丸まで行くとかなり広い広場があり本丸、天守が見えました。山の頂上に広い場所とお城があるのはすごいいと感じました。天守が現存する唯一の山城といわれ、二層二階の典型的な山城とのことです。籠城戦を想定し、囲炉裏や装束の間が設けられていました。二階には神棚があるのが特徴とのことです。立派な山城でした。

高梁市は歴史的な文化遺産がたくさんあり、数多くの映画のロケ地にもなっています。恵那市も、岩村町等に最近ロケ地として使われた経緯もあり、城等に対しても歴史的な文化遺産も現存しています。プロモーションできる素材が豊富と感じます。現在企画されているイベント等を磨き発展させていくことが大切だと思います。